

令和3年度
高松市図書館評価

高松市中央図書館

目 次

1	評価の概要	1
2	評価の方法等	
	(1) 自己評価	1
	(2) 外部評価	1
	(3) 評価サイクル	1
	(4) 評価の公表	1
3	評価の結果	
	【基本目標 1】 ライフステージに応じた、多様な学習ニーズに応える図書館	
	(1) 図書館機能の拡充	2
	(2) 市民のニーズに応えることができる蔵書の確保と情報提供の充実	4
	(3) 乳幼児、高齢者、障がい者など、すべての市民への図書館サービスの提供	6
	【基本目標 2】 子供の読書活動を支える図書館	
	(1) 子どもたちの読書活動と自主的な学習活動の支援	8
	(2) 学校や学校図書館との連携強化	10
	【基本目標 3】 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館	
	(1) 課題解決に役立つ講座や展示の充実	12
	(2) レファレンスサービスの充実	14
	【基本目標 4】 協働や連携で多彩なサービスを提供する図書館	
	(1) 市民との協働の推進	16
	(2) 他の機関との連携・協力の推進	18
	令和 3 年度高松市図書館評価の結果一覧表【総括】	20
4	参考資料	
	令和 3 年度高松市図書館利用に関するアンケート調査結果	21

1 評価の概要

高松市図書館では、図書館法第7条の3に基づき、図書館の運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、各年度の運営に関する指標及び目標を設定し、図書館サービス、図書館の運営状況について、目標の達成状況の評価を行い、結果を公表します。

2 評価の方法等

(1) 自己評価

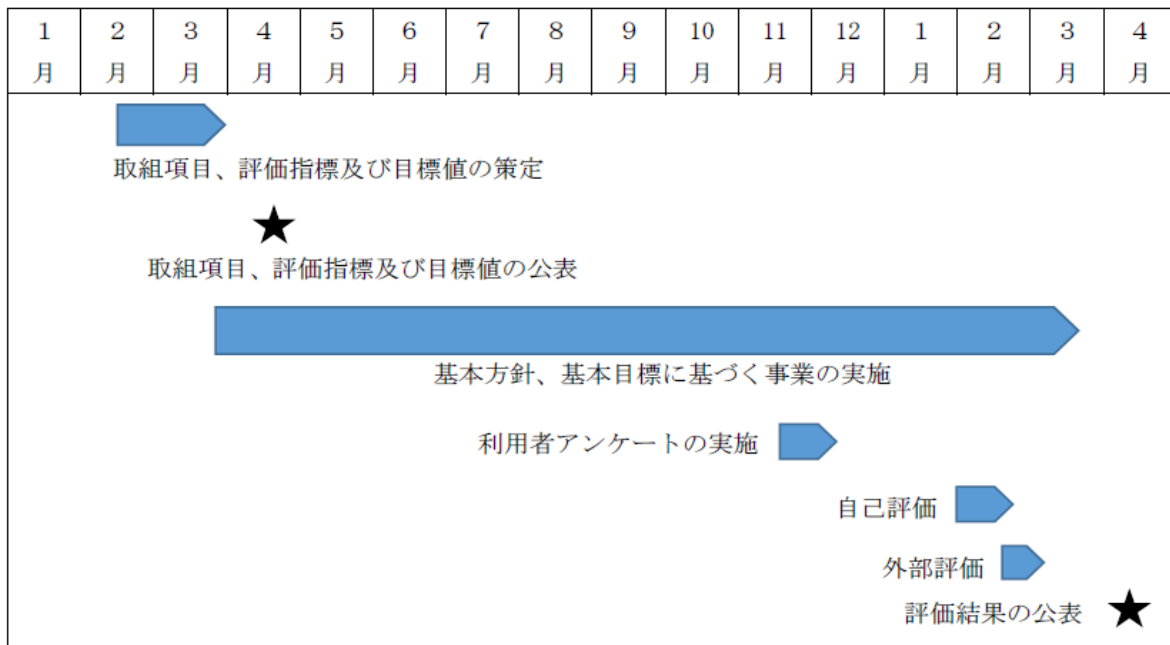
図書館利用者の満足度やニーズの把握等を目的とする利用者アンケートの結果と、数値目標の達成状況等により、次の4段階により自己評価を行います。

評価	評価基準
A	目標値を達成でき、一定の効果があった。
B	少し不十分な部分があるものの、概ね目標値を達成できた。
C	不十分な点や課題があり、目標値を達成できなかった。
D	不十分な点や課題が多く、目標値を全く達成できなかった。

(2) 外部評価

図書館の自己評価に対して、高松市図書館協議会からの意見聴取を行います。

(3) 評価サイクル



(4) 評価の公表

評価の結果は外部評価の後、図書館ホームページ等で公表します。

基本目標 1 ライフステージに応じた、多様な学習ニーズに応える図書館

取組項目	図書館機能の拡充	評価	A	
(内部評価はB)				
【取組内容】				
<ul style="list-style-type: none"> ・中央及び4地域館等でのネットワークの充実により、利用しやすく魅力ある図書館づくりに努めます。 ・図書館が近くにない地域などに対し、移動図書館車による図書館サービスを提供します。 ・市民に身近なコミュニティセンター内にある図書館分室の充実に努めます。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績(見込)	達成率	
市民1人当たり貸出冊数	8.0冊	5.0冊	62.5%	8.0冊
移動図書館車の貸出冊数	130,000冊	106,170冊	81.7%	130,000冊
予約図書等館外取次サービス利用件数	1,540件	1,525件	99.0%	1,700件
図書館分室の貸出冊数	32,000冊	24,944冊	78.0%	32,000冊
利用者アンケートにおける満足度	95.0%	96.2%	101.3%	95.0%

【達成状況等】
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、短時間で図書等を借りて退館する人が増えたほか、夢みらい図書館が一時休館したこともあり、昨年度より更に市民1人当たり貸出冊数が減少し、目標を達成することができなかった。 ・移動図書館車については、車内の人数制限、利用者同士の距離の確保、手指消毒の徹底など新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い巡回を行ったため、昨年度より貸出冊数が増加したものの、目標を達成することができなかった。 ・図書館分室の貸出冊数については、新型コロナウイルス感染症の影響から目標を達成することができなかった。 ・令和3年11月に実施した図書館利用に関するアンケートの結果、図書館の全体評価において「満足」及び「やや満足」と回答した人は、全体の96.2%となり、目標を達成することができた。なお、今回の調査では「無回答」や「利用していない」という回答は、満足度の割合の集計から除外している。

○今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・市民1人当たり貸出冊数については、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら、図書館を利用したことがない方に来ていただくため、魅力ある図書館の情報発信のほか、今年度末に導入予定の電子図書の利用促進にも努めたい。 ・図書館が近くにない地域や来館することが困難な人等に対して、引き続き、移動図書館車による図書館サービスの拡充を図る。また、巡回箇所が比較的多い地区における巡回箇所の統合や巡回間隔の短縮等の見直しを今後検討していきたい。 ・予約図書等館外取次サービスについては、令和4年度から仏生山交流センターの取次も開始されることから、当該地域の方に周知し、利用促進に努めたい。 ・利用者アンケートにおける満足度については、引き続き、利用者のニーズを的確に把握し、図書資料の整備やレファレンス、障がい者対応の充実など、幅広い図書館サービスの提供に努めることで、満足度を更に向上させたい。

■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指 標	【再掲】 令和4年度	取組内容
市民1人当たり貸出冊数	8.0冊	(総合計画の目標値) 図書館サービスの向上に努め利用促進を図る。
移動図書館車の貸出冊数	130,000冊	図書館の利用が難しい市民に、移動図書館による図書館サービスを提供する。
予約図書等館外取次サービス利用件数	1,700件	市内地域間の図書館サービスの均衡を図るよう、新たに予約図書等取次所を設置する。 【数値目標見直し】1,540件→1,700件《増》 (令和4年度から仏生山交流センターにて取次サービス開始のため)
図書館分室の貸出冊数	32,000冊	地域住民に周知等を図るなど、市民の身近な図書館分室の利用促進を図る。
利用者アンケートにおける満足度	95.0%	図書館サービスの充実に努め、利用者満足度を向上させる。

【外部評価】(図書館協議会の評価・意見)

コロナ禍において市民1人当たり貸出冊数が低調であったのはやむを得ないと思われる。利用者満足度が高い数値なので、A評価でもよい。【B評価からA評価に変更】

基本目標 1 ライフステージに応じた、多様な学習ニーズに応える図書館

取組項目	市民のニーズに応えることができる蔵書の確保と情報提供の充実	評価	B	
<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民のニーズに応えるため、効果的・計画的に資料を収集・保存し、幅広い蔵書を整備します。 図書館ホームページの充実を図り、積極的に情報の発信に努めます。 市広報紙への掲載や図書館広報紙の発行、本のソムリエ派遣事業などを通じ、図書館を利用したことのない人にも図書館の情報が届くように努めます。 図書館実利用人数の増加を図るため、年齢別利用者数や利用者ニーズの把握に努め、利用促進を図ります。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績（見込）	達成率	
図書館資料総所蔵点数	1,500,000冊	1,450,000冊	96.7%	1,500,000冊
ホームページアクセス数	1,200,000件	1,053,000件	87.8%	1,200,000件
本のソムリエ派遣事業派遣回数	10回	8回	80.0%	10回
新規登録者数	6,500人	5,130人	78.9%	6,500人

<p>【達成状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書資料の整備については、選書会議で、利用者ニーズを把握する中で、可能な限り要望に沿った資料の収集・保存を行い、今年見直した「高松市図書館資料収集方針」等に基づき、計画的に資料の購入、除籍を行うとともに、同一図書の重複の調整を行った結果、図書館資料総所蔵点数は、目標値には少し届かないものの前年度実績は上回った。 図書館ホームページのアクセス数は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、臨時休館（夢みらい図書館）や開館時間の短縮、イベント等の中止などのため、目標を達成することができなかった。 本のソムリエ派遣事業は団体からの派遣依頼（申請）に基づく事業であり、依頼件数は目標数値を上回っていたが、新型コロナウイルス感染症の急拡大の影響からキャンセルがあり、最終的に数値目標を達成することができなかった。 新規登録者数は前年度に比べて増加傾向ではあるが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、来館者の自粛やサンクリスタル学習の縮小などのため、目標を達成することができなかった。 <p>○今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書資料の整備については、市民のニーズを把握する中で、蔵書構成や利用状況を考慮し、「高松市図書館資料収集方針」等に基づき、引き続き的確な資料の収集・保存に努める。 図書館ホームページにおいて、利用者が必要とする情報を的確に発信するとともに、サンクリスタル高松3館や地域館でのイベント情報等を積極的に情報発信するよう努める。 今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況・影響を予測することが困難であるが、図書館を知り、本に親しんでいただき、更なる読書活動の推進を図るため、本のソムリエ派遣事業のPRを積極的に進めていく。 新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら、図書館を利用したことがない方にも来ていただくため、魅力ある図書館の情報発信や自宅に居ながら利用できる電子図書の普及を図ることで、新規登録者数の増加に繋げたい。
--

■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和3年度	取組内容
図書館資料総所蔵点数	1,500,000冊	市民のニーズに応えるため、積極的に資料の収集・保存に努める。
ホームページアクセス数	1,200,000件	ホームページを活用して、図書館サービスの情報発信に努める。
本のソムリエ派遣事業派遣回数	10回	図書館を知り、本に親しんでもらうため、本のソムリエ派遣事業のPRに努める。
新規登録者数	6,500人	本市図書館を利用したことのない市民にHPやSNSなどで広く情報発信することで、図書館の利用を働きかける。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）
・新型コロナウイルス感染症防止のため、目標達成できない指標については、やむを得ないと思われる。

基本目標 1 ライフステージに応じた、多様な学習ニーズに応える図書館

取組項目	乳幼児、高齢者、障がい者など、すべての市民への図書館サービスの提供	評価	B	
<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業やブックスタートフォローアップ事業の充実、子育て支援コーナーの設置などにより、子育て世代への情報提供と、読書への動機づけを図ります。 ・誰もが等しく図書館を利用できるよう、高齢者や障がい者に対するサービスを実施します。 ・日本語以外の言語を母国語とする市民の利用を促進するため、英語の利用案内の提供や外国語資料を収集・提供します。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績（見込）	達成率	
子育て支援コーナー貸出冊数	12,500冊	9,100冊	72.8%	12,500冊
視覚障がい者等郵送貸出点数	550点	321点	58.4%	550点
外国語資料等蔵書数	4,400冊	4,780冊	108.6%	4,400冊

<p>【達成状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援コーナー貸出冊数については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、臨時休館（夢みらい図書館）や閲覧席等の利用制限を実施したため、前年度同様に目標を達成することができなかった。 ・視覚障がい者等郵送貸出点数については、利用者がほぼ固定化しているため、貸出数の増加は困難な状況である。 ・令和3年7月にサビエ図書館や国立国会図書館の視覚障がい者等用データ送信サービスの運用を開始したほか、10月に「高松市読書バリアフリー計画」を策定し、視覚障がい者等の読書環境の整備を図った。 ・令和3年度末に電子図書館を導入して、来館の困難な障がい者や高齢者等のために非来館型の図書館サービスの提供を開始した。 ・外国語資料等蔵書数については、日本語以外の言語を母国語とする利用者への読書活動を推進するため、外国語の資料収集に努め、選書会により計画的な選書を行なった結果、目標を達成できた。 <p>○今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援コーナーに子育てに役立つ本や関連資料の収集し、配架することで、積極的に子育てに役立つ情報を提供する。 ・視覚障がい者等への図書館サービスの提供においては、「高松市読書バリアフリー計画」の視覚障がい者資料郵送貸出件数の目標数値も視野に入れながら、新規利用者を開拓するとともに、サビエ図書館や国立国会図書館の視覚障がい者等用データ送信サービスを有効活用するほか、アクセシブルな書籍の充実など、読書環境の整備を推進する。 ・電子図書館の利用促進を図り、来館の困難な障がい者や高齢者等のために非来館型の図書館サービスを拡大展開する。 ・外国語資料等の整備については、引き続き、外国語資料の収集に努め、日本語以外の言語を母国語とする利用者への読書活動を推進する。 	
--	--

■ 令和4年度数値目標と取組内容

指標	【再掲】 令和4年度	取組内容
子育て支援コーナー貸出冊数	12,500冊	子育てに関する本や関係資料等を1か所に集め、子育てに役立つ情報を提供する。
視覚障がい者郵送貸出点数	550点	図書館への来館が困難な視覚障がい者等の図書館利用の促進を図る。
外国語資料等蔵書数	4,400冊	日本語以外の言語を母国語とする市民の利用を促進するため、外国語資料の収集に努める。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）

・子どもたちについては、図書館に直接来て本に触れて親しむ習慣をつけてほしいので、電子図書の導入に当たっては、子ども向けの電子書籍は少なめにしてほしい。

・新型コロナウイルス感染症防止のため、目標達成できない指標については、やむを得ないと思われる。

基本目標 2 子どもの読書活動を支える図書館

取組項目	子どもたちの読書活動と自主的な学習活動の支援	評価	A	
【取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちのために必要な資料やスペースの整備・確保、読み聞かせ等の様々な活動の展開など、児童サービスの充実に努めます。 子ども読書に関する意識を高め、家庭・学校・図書館での読書活動を推進するため、子ども読書まつりを開催します。 図書館を使った調べる学習コンクールや読書感想画コンクールを開催します。 中・高校生の図書館利用を促進するため、ヤングアダルトコーナーを充実させます。 中学生ビブリオバトル大会を開催します。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績（見込）	達成率	
児童書蔵書冊数	400,000冊	400,000冊	100.0%	400,000冊
子ども読書まつり参加人数	約1,100人	約1,100人	100.0%	1,100人
図書館を使った調べる学習コンクール出展作品数	35点	31点（15校）	88.6%	35点（15校）
読書感想画コンクール出展作品数	350点	396点（36団体）	113.1%	350点（35団体）
中学生ビブリオバトル大会応募者数	30人	7人（3校）	23.3%	30人（5校）

【達成状況等】 <ul style="list-style-type: none"> 児童書の整備については、利用状況を把握する中で、子どもたちのために必要な図書資料の収集に努めるとともに、古くなり損傷が激しいものについては、積極的に買い替えを行った。 子ども読書まつりについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント規模を縮小し参加者を予約制にするなど、感染防止対策を徹底した上で開催した結果、数値目標を達成した。 読書感想画コンクールは新型コロナウイルス感染症拡大の影響下であるが、学校関係への周知が功を奏し、応募作品数は数値目標を達成した。 中学生ビブリオバトルは、開催直前になって新型コロナウイルス感染症が急拡大したことに伴い、急遽中止となった。そのため、出場を予定していた中学生に紹介する予定だった本の書評を作成し、館内で投票することとした。また、紫雲中学校の美術部によるブックカバー展などを開催した。
○今後の方向性 <ul style="list-style-type: none"> 児童書の整備は、ロングセラーの児童書などで汚破損等がみられるものは選書会で買い替えを行うとともに、子どもたちが必要とする本を計画的に収集するなど魅力的な書架づくりを目指したい。 定期的なイベントについては、マンネリ化しないように必要な見直しを行うとともに、事業のPRを行い、集客に努めたい。なお、イベントの実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインや開催基準等に基づき、万全な感染防止対策を講じ、実施する。 中学生ビブリオバトルは、読書離れが進む傾向にある中学生の読書活動を推進するための有効なイベントとして定着させたい。今年度は、実施計画が遅れ気味となったことから、各学校に開催周知するのも遅れてしまったので、来年度はもっと早い段階で実施計画を進めるとともに、コロナ禍においても対応できる方法を検討したい。

■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和4年度	取組内容
児童書蔵書冊数	400,000冊	児童・生徒やその保護者のニーズに応えるため、児童書の収集・保存に努める。
子ども読書まつり参加人数	1,100人	市民の子ども読書に関する意識を高めるため、感染防止対策を講じた上で、子ども読書まつりを開催する。
図書館を使った調べる学習コンクール 出展作品数	35点（15校）	図書館資料等を活用した調べる学習を通じ、児童生徒自らが考える力を育むため作品を募集する。
読書感想画コンクール出展作品数	350点（35団体）	読書によって得た感動を絵画に表現することを通じて、児童等の読解力等を養うため作品を募集する。
中学生ビブリオバトル大会応募者数	30人(5校)	コロナ禍においても開催方法を工夫して、中学生ビブリオバトル大会への参加を促進する。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）
<p>・中学生ビブリオバトル大会応募者数の目標値が30人となっているが、かなり多い数値と思われるし、数値そのものにあまり意味がなく、この数値にこだわる必要はないのではないか。</p> <p>・中学生ビブリオバトル大会の裾野を広げるために、応募者数だけでなく応募した学校数を目標に併記したらどうか。 「図書館を使った調べる学習コンクール出展作品数」及び「読書感想画コンクール出展作品数」についても、同様に応募校数を併記したらよいと思う。 【令和3年度の実績（見込）及び令和4年度の数値目標に応募校数（団体数）を併記した。】</p>

基本目標 2 子どもの読書活動を支える図書館

取組項目	学校や学校図書館との連携強化	評価	B	
【取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・市内小・中・特別支援学校に対し、図書館資料の団体貸出を行います。 ・図書館と学校・学校図書館指導員の連携を深めるため、研修会やブロック会などに参加し、情報共有を図ります。 ・市内の小学生の校外学習に役立て、図書館利用を促進するため、サンクリスタル学習、こども未来館学習を実施します。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績（見込）	達成率	
サンクリスタル学習参加校数	33校	24校	72.7%	33校
図書館学習（こども未来館学習）参加校数	7校	3校	42.9%	7校
団体貸出による児童書の貸出冊数	39,000冊	39,256冊	100.7%	39,000冊

【達成状況等】

- ・サンクリスタル学習については、令和2年度は開催できなかったが、令和3年度は授業時間短縮や事前打合せを電話で行うなど、感染予防対策を徹底し実施することで子どもの読書推進に寄与することができた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で目標を達成することができなかった。
- ・図書館学習（こども未来館学習）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、たかまつミライエの休館もあり、また、他図書館利用者への配慮から館内見学や体験学習などの集団行動に制限が発生したため、目標値に達することが困難であった。
- ・学校・学校図書館指導員の研修会やブロック会には、新型コロナウイルス感染症の影響により図書館からは参加しなかった。
- ・団体貸出による児童書の貸出冊数は、コロナ禍ではあったが、積極的に学校等への団体貸出を行った結果、昨年度より貸出冊数が見込まれることから目標値を達成することができた。

○今後の方向性

- ・サンクリスタル学習は、実際に小学生に図書館に来てもらい、直接説明を聞いて館内を見てもらうことで学習効果が最大限高まると考えられる。新型コロナウイルス感染症の状況もあるが、今後も来館型の学習が維持できるよう実施方法を検討し、子どもの読書活動を推進していきたい。
- ・図書館学習（こども未来館学習）は、コロナ禍の中では図書館閲覧室内での体験行動ではなく、1階の多目的ホールなど他の場所を使つてのビデオ学習やズームによる図書館学習を検討したい。
- ・学校・学校図書館指導員の研修会やブロック会には積極的に参加し、情報共有を図り連携を深めていきたい。
- ・引き続き、学校等への団体貸出を積極的に実施し、利用促進に努めたい。

■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和4年度	取組内容
サンクリスタル学習参加校数	33校	中央図書館等の見学を通じて、市内の小学生の図書館学習等に役立てる。
図書館学習（こども未来館学習）参加校数	7校	こども未来館学習実施校のうち、図書館学習希望校に、夢みらい図書館で体験的な学習の場を提供する。
団体貸出による児童書の貸出冊数	39,000冊	学校等への団体貸出を積極的に行う。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館との連携は、互いに情報共有を図って理解を深めるために是非とも推進してほしい。 ・団体貸出をもっと活性化するために、貸出期間をもう少し長くしたらどうか。 ・新型コロナウイルス感染症防止のため、目標達成できない指標については、やむを得ないと思われる。

基本目標 3 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館

取組項目	課題解決に役立つ講座や展示の充実	評価	B	
(内部評価はC)				
【取組内容】				
<ul style="list-style-type: none"> 市民の様々な生活課題に対応する資料や情報を提供するため、ビジネス支援コーナー等の充実を図ります。 テーマ展示を充実させ、読書の楽しみを広く伝えます。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績(見込)	達成率	
ビジネス支援コーナー貸出冊数	5,000冊	3,700冊	74.0%	5,000冊
館内展示アンケートで興味を持ったと回答した人数	240人	128人	53.3%	240人

【達成状況等】	
<ul style="list-style-type: none"> ビジネス支援コーナー貸出冊数については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、閲覧席等の利用制限を実施したため、前年度同様、目標を達成することができない見込みである。 館内展示アンケートは、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりアンケートを中止していたが、今年の5月より再開した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数が減少したことや短時間での利用を依頼したため、目標を下回る結果となった。 	
○今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> 仕事に役立つサービスを提供し、地域活性化に貢献するため、ビジネス関連の図書を積極的に収集するとともに、ホームページ等を活用するなど情報発信の方法を検討し、利用促進を行っていく。 館内展示は、引き続き、読書に興味を持っていただけるような魅力ある展示となるよう創意工夫する。 	

■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和4年度	取組内容
ビジネス支援コーナー貸出冊数	5,000冊	ビジネスに役立つ資料等を集約し、ビジネスに関する情報を提供する。
館内展示アンケートで興味を持ったと回答した人数	240人	毎回テーマを設定して展示を行い、図書館の利用を促進する。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）

・図書館利用者が60代・70代や小学生以下が多い現状においては、ビジネス支援コーナー貸出冊数の目標値達成率74%は決して低い数値ではないので、C評価は厳しすぎる。B評価でよいと思う。

【C評価からB評価に変更】

・市民の様々な生活課題に対応する資料や情報の提供という点では、ビジネス関係の図書以外の図書も対象とすべきでないか。

基本目標 3 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館

取組項目	レファレンスサービスの充実	評価	B	
【取組内容】				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部研修やO J Tを通して、職員のレファレンス技術の向上を図ります。 ・ レファレンスサービス事例のデータベース化を進め、過去の質問や回答など調査に役立つ情報を提供します。 ・ 市民からの問い合わせに的確に対応できるよう、郷土資料や参考資料の積極的な収集を図ります。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績（見込）	達成率	
レファレンス相談対応件数	12,900件	12,637件	98.0%	12,900件
レファレンスデータベース登録件数（累計）	490件	319件	65.1%	490件
郷土資料蔵書冊数	38,000冊	39,000冊	102.6%	38,000冊

【達成状況等】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ レファレンス相談対応件数は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、臨時休館（夢みらい図書館）や閲覧席等の利用制限を実施したが、ほぼ目標値に近い数値となった。 ・ レファレンスデータベース登録については、資料自体をデジタルでデータ化するのが困難なものもあり、アナログとデジタルでの両方のデータを一元化するのは困難であるため、デジタル化できる資料のみをデータベースに登録することとなった。 ・ 郷土資料蔵書冊数は、香川県に関する郷土資料や行政資料など、積極的に収集・保存に努めた結果、目標を達成することができた。 	
○今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、来館者が減少する中で、電話によるレファレンスやHPによるレファレンスの充実を図りたい。 ・ 今後、新しい図書館システムに変更する際に、レファレンスデータベースを組み込み、全館で共有できるよう検討したい。 ・ 今後も、新聞やメディアなどで郷土資料の出版に関する情報をアンテナを張り、場合によっては寄贈依頼するなど地道に収集していきたい。 	

■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和4年度	取組内容
レファレンス相談対応件数	12,900件	市民の多様な質問や調査に対し、適切な対応ができるようレファレンスの強化に努める。
レファレンスデータベース登録件数（累計）	490件	レファレンスサービス事例のデータベース化を進め、調査に役立つ情報を提供する。
郷土資料蔵書冊数	38,000冊	本市を中心として香川県に関係のある郷土資料を、積極的に収集・保存を図る。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）

特になし。

基本目標 4 協働や連携で多彩なサービスを提供する図書館

取組項目	市民との協働の推進	評価	B	
【取組内容】				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館ボランティアの人材を養成するため研修会や講座を開催します。 ・ 読み聞かせ隊 J r 養成講座等を開催し、読み聞かせができる小学生を育てます。 				
指標	令和 3 年度の状況			令和 4 年度 数 値 目 標
	目標値	実績（見込）	達成率	
図書館ボランティア養成・スキルアップ講座等参加人数	90人	59人	65.6%	90人
子どもボランティア養成講座参加人数	14人	13人	92.9%	14人

【達成状況等】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月に予定していた視覚障がい者の読書活動支援に係る図書館ボランティア養成講座は、新型コロナウイルス感染症の急拡大により、来年度に延期となったため、図書館ボランティア養成・スキルアップ講座等参加人数は、数値目標を達成できなかった。 ・ 子どもボランティア養成講座は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため講座が中止となる回も発生したことから、数値目標を達成できなかったが、子ども読書まつりやクリスマス会など子どもボランティアに活躍してもらえた。 	
○今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館ボランティア養成講座等については、来年度もコロナ禍での開催となることが想定されるため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じて実施するほか、Web会議システムを活用したリモート開催を検討するなど開催方法を工夫する中で、図書館ボランティアの資質向上に努める。 ・ 子どもボランティア養成講座については、子どもの読書活動推進とボランティア活動の意義、重要性の啓発を行う重要な事業であることから、図書館ボランティア養成・スキルアップ講座と同様にコロナ対策を講じながら、引き続き、広く募集し、人材育成に努めたい。 	

■ 令和 4 年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和 4 年度	取組内容
図書館ボランティア養成・スキルアップ講座等参加人数	90人	図書館ボランティアの養成・支援を行い、協働を推進する。
子どもボランティア養成講座参加人数	14人	子どもの読書活動推進と、ボランティア活動の意義、重要性の啓発のため開催する。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）

・高松市図書館利用に関するアンケート調査結果の図書館の利用目的の回答では、おはなし会や講座等への参加が1.5%と低い数値である。したがって、広報誌で掲載できる紙面の関係もあると思うが、市民にもっと興味を持ってもらえるようおはなし会の記事を少しでも掲載してほしい。

基本目標 4 協働や連携で多彩なサービスを提供する図書館

取組項目	他の機関との連携・協力の推進	評価	B	
【取組内容】				
<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携し、より質の高い資料や情報の収集・提供を図ります。 関係機関と連携し、市民の多様な学習機会の提供に努めます。 				
指標	令和3年度の状況			令和4年度 数値目標
	目標値	実績（見込）	達成率	
庁内各部局との連携事業の開催	8回	12回	150.0%	8回
大学等連携事業開催回数	8回	3回	37.5%	8回
図書館間相互貸借資料数	1,800冊	1,540冊	85.6%	1,800冊

【達成状況等】		
<ul style="list-style-type: none"> 庁内各部局との連携事業の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下であるが、サンクリスタル3館の連携事業を積極的に実施し数値目標を達成した。 大学等連携事業開催回数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため中止となった事業もあることから、数値目標を達成できなかった。 図書館間相互貸借は、県内外の公共図書館等との間で図書を貸出・借受することで図書館サービスの更なる充実を図るもので、本市図書館の所蔵している図書を他都市の図書館に貸出する件数が昨年度に比べると増加したものの、目標を達成することはできなかった。 		
○今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> 庁内各部局や大学等の連携事業については、引き続き、積極的に実施し、各種情報発信や読書活動の推進を図る。 図書館間相互貸借については、利用者への図書館サービスの充実を図るため、積極的に活用する。 		
■ 令和4年度数値目標と取組内容		
指標	【再掲】 令和4年度	取組内容
庁内各部局との連携事業の開催	8回	庁内各部局と連携した事業を開催し、情報の提供を図る。
大学等連携事業開催回数	8回	大学等と連携した事業を開催し、情報の提供を図る。
図書館間相互貸借資料数	1,800冊	市民が必要とする資料を提供するため、本市図書館が所蔵していない資料を相互貸借により提供する。

【外部評価】（図書館協議会の評価・意見）

・新型コロナウイルス感染症防止のため、目標達成できない指標については、やむを得ないと思われる。

令和3年度高松市図書館評価の結果一覧表【総括】

基本目標 1	取組項目	最終評価
ライフステージに応じた、多様な学習ニーズに応える図書館	図書館機能の拡充	A
	市民のニーズに応えることができる蔵書の確保と情報提供の充実	B
	乳幼児、高齢者、障がい者など、すべての市民への図書館サービスの提供	B
基本目標 2	取組項目	最終評価
子どもの読書活動を支える図書館	子どもたちの読書活動と自主的な学習活動の支援	A
	学校や学校図書館との連携強化	B
基本目標 3	取組項目	最終評価
暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館	課題解決に役立つ講座や展示の充実	B
	レファレンスサービスの充実	B
基本目標 4	取組項目	最終評価
協働や連携で多彩なサービスを提供する図書館	市民との協働の推進	B
	他の機関との連携・協力の推進	B

【達成状況等と今後の方向性のまとめ】

- 令和3年度高松市図書館評価における重点目標の評価は、9項目のうち、評価Aが2項目、評価Bが7項目という結果となった。【内部評価では、評価Aが1項目、評価Bが7項目、評価Cが1項目】
昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策として、臨時休館（夢みらい図書館）や開館時間の短縮等による利用制限が影響したと思われる。
- 基本目標1「ライフステージに応じた、多様な学習ニーズに応える図書館」では、コロナ禍で、開館時間の短縮や夢みらい図書館の臨時休館を一時的に行ったものの、積極的な図書資料の整備に努めた結果、概ね目標を達成できた。今後も、利用しやすく魅力ある図書館づくりを進め、市民のニーズに応えるため、計画的に資料の収集を行い、幅広い蔵書の整備に努めたい。また、令和3年10月に策定した高松市読書バリアフリー計画に基づき、視覚障がい者等に対応できるサビエ図書館等の利用を今後も推進し、視覚障がい者や高齢者等の読書環境の整備を図るほか、3月24日に運用を開始した電子図書館の有効活用を図り、非来館型の利用形態を今後展開していきたい。
- 基本目標2「子どもの読書活動を支える図書館」に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども読書まつりなどのイベントを縮小し参加者を予約制にしたほか、読書感想画コンクールは学校関係への周知が功を奏し、応募作品数は数値目標を達成した。今後は、コロナ禍でも各種イベントやコンクール等の実施に対応できるよう様々な工夫を凝らして、更なる子ども読書活動の推進に努めていきたい。
- 基本目標3「暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館」及び基本目標4「協働や連携で多彩なサービスを提供する図書館」は、郷土資料や参考資料の所蔵に努めるとともに、地域の課題解決のため、積極的なレファレンス対応や他の関係機関との連携による情報発信を行ってきたが、令和4年に入ってから新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い、図書館ボランティア養成講座が急遽延期になるなど目標値を達成することが難しい見込みである。今後は、レファレンスデータベースの整備を図るとともに、コロナ禍における各種講座や連携事業の開催方法の見直しを行い、市民や関係機関との連携・協働を更に推進したい。

【外部評価の総評】（図書館協議会の評価・意見）

- 新型コロナウイルス感染症防止のため、イベント中止や人数制限を余儀なくされる中で、目標値を達成できないのは当然と言える。コロナ禍でなかったらどうであったかなどを考慮して、全体的に評価を上げてよいと思う。

参 考 资 料

令和3年度高松市図書館利用に関するアンケート調査結果

■ アンケート調査の概要

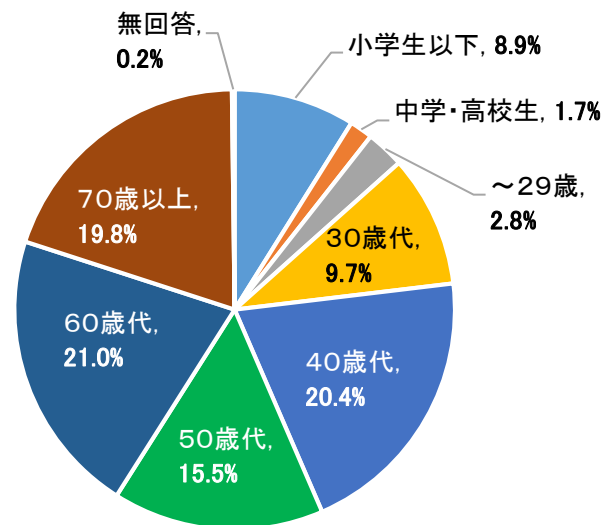
- 1 目的
図書館の利用状況や、図書館サービスについての来館者の満足度調査及び意見・要望等を把握するため
- 2 調査対象
実施期間中の高松市図書館の来館者
- 3 調査方法
実施期間中の来館者にアンケート調査の回答を依頼
- 4 調査期間
令和3年11月20日(土)～11月27日(土)
- 5 回答総数
824枚

中央図書館	175枚	夢みらい図書館	8枚	牟礼図書館	100枚
香川図書館	305枚	国分寺図書館	118枚	瓦町サテライト	68枚
移動図書館	50枚				

■ アンケート調査の結果

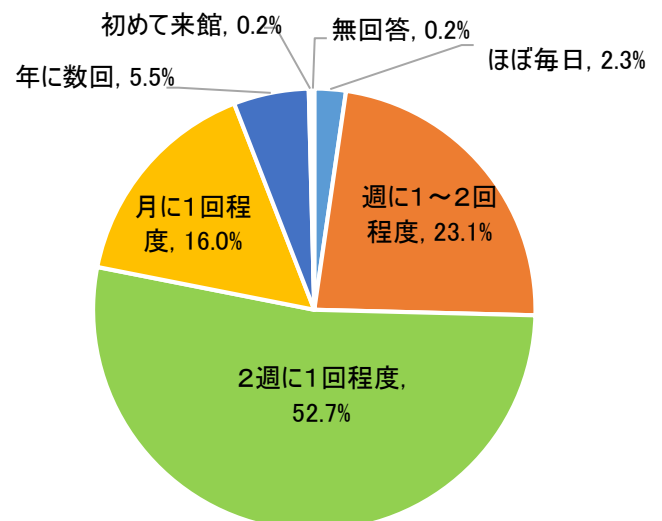
問1 あなたの年齢を教えてください

項目	回答数
1 小学生以下	73人 (8.9%)
2 中学・高校生	14人 (1.7%)
3 ~29歳(1、2を除く)	23人 (2.8%)
4 30歳代	80人 (9.7%)
5 40歳代	168人 (20.4%)
6 50歳代	128人 (15.5%)
7 60歳代	173人 (21.0%)
8 70歳代	163人 (19.8%)
無回答	2人 (0.2%)



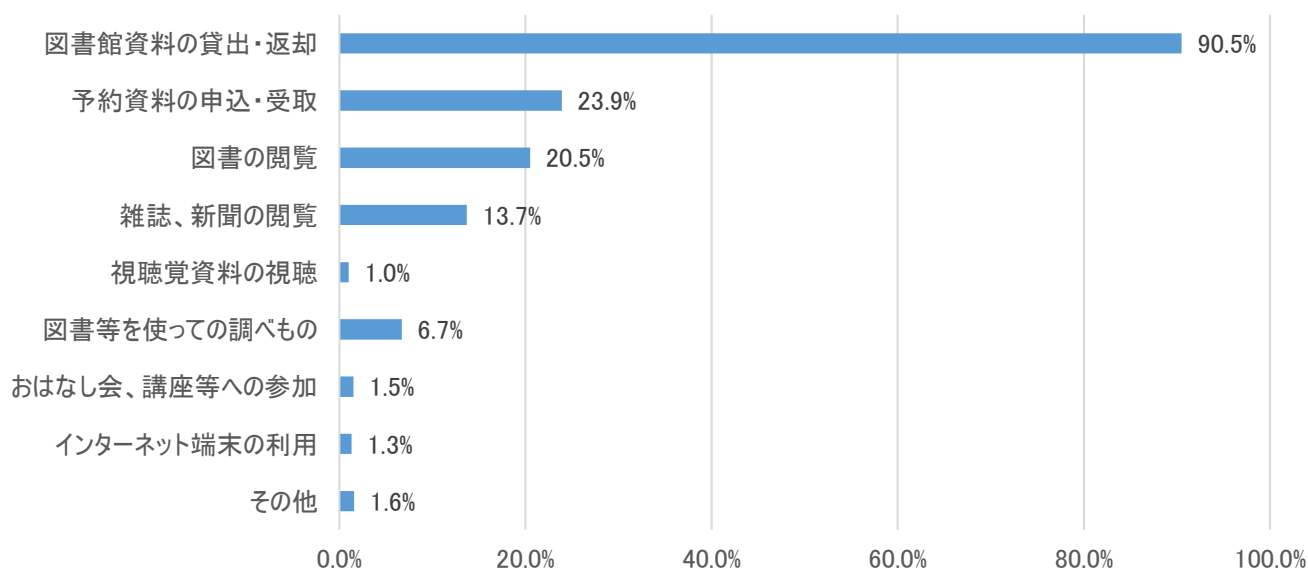
問2 図書館をどれくらい利用していますか。

項目	回答数
ほぼ毎日	19人 (2.3%)
週に1~2回程度	190人 (23.1%)
2週に1回程度	434人 (52.7%)
月に1回程度	132人 (16.0%)
年に数回	45人 (5.5%)
初めて来館	2人 (0.2%)
無回答	2人 (0.2%)



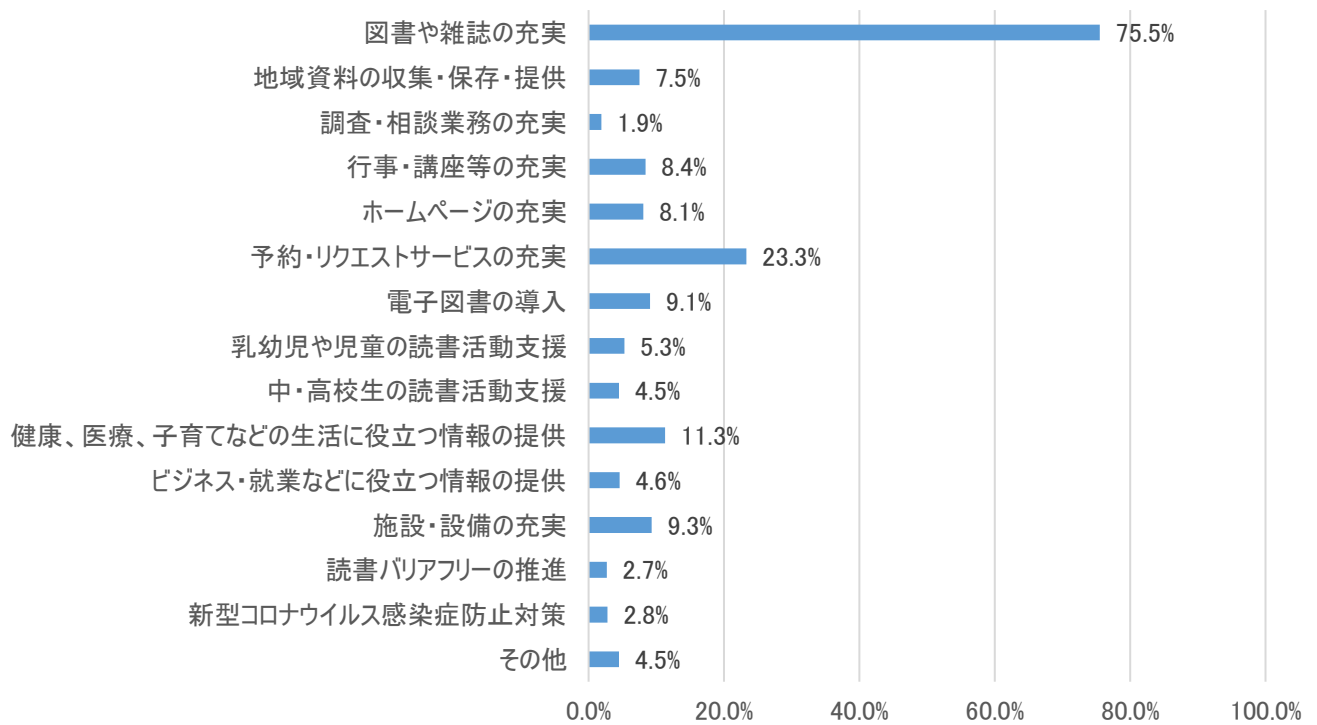
問3 図書館をどのような目的で利用されますか。

項目	回答数
図書館資料の貸出・返却	746/824人 (90.5%)
予約資料の申し込み・受け取り	197/824人 (23.9%)
図書の閲覧	169/824人 (20.5%)
雑誌、新聞の閲覧	113/824人 (13.7%)
視聴覚資料の視聴	8/824人 (1.0%)
図書等を使っての調べもの	55/824人 (6.7%)
おはなし会、講座等への参加	12/824人 (1.5%)
インターネット端末の利用	11/824人 (1.3%)
その他	13/824人 (1.6%)



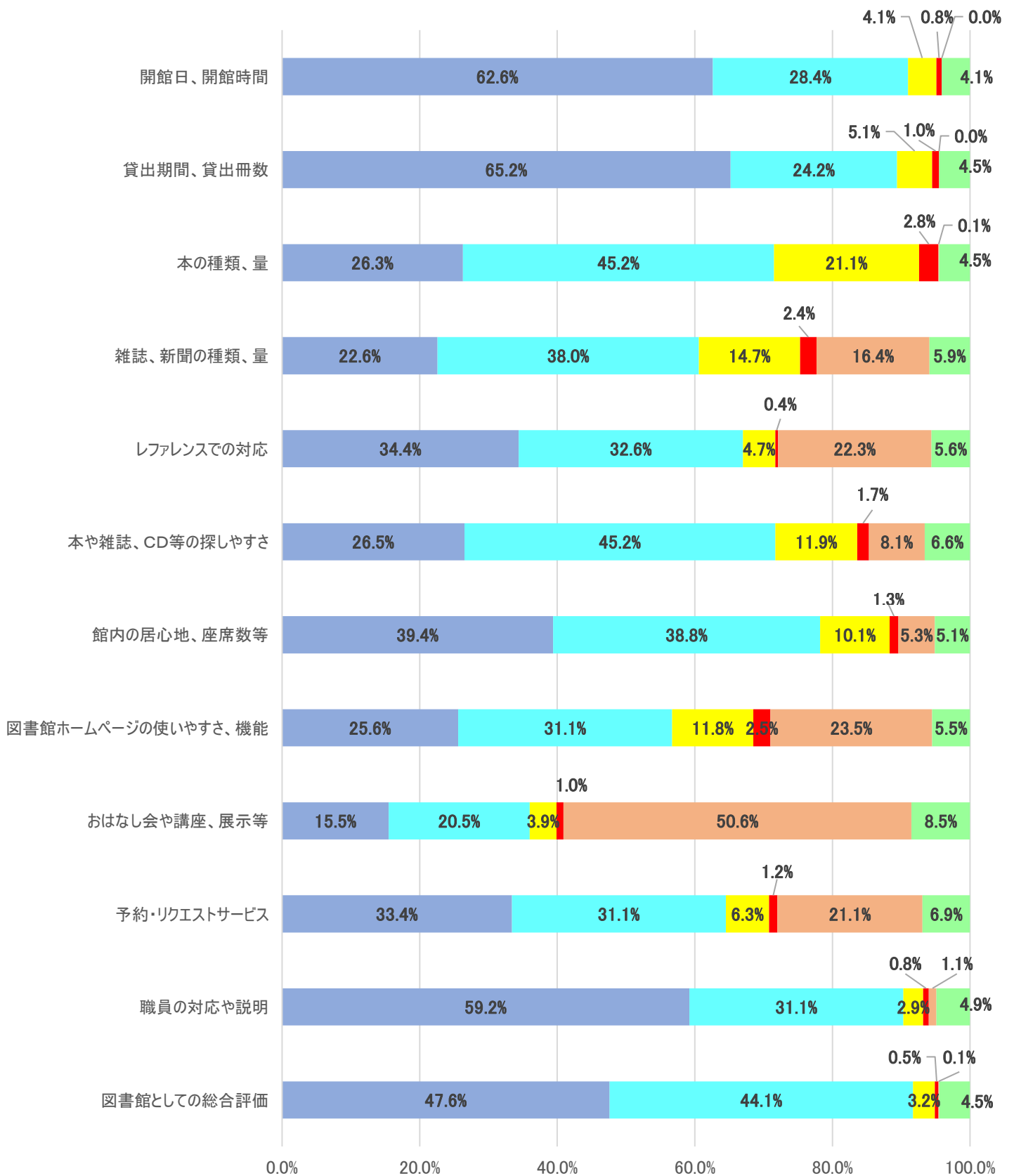
問4 今後、図書館にもっと取り組んで欲しいことを選んでください。

項目	回答数
図書や雑誌の充実	622/824人 (75.5%)
地域資料の収集・保存・提供	62/824人 (7.5%)
調査・相談業務の充実	16/824人 (1.9%)
行事・講座等の充実	69/824人 (8.4%)
ホームページの充実	67/824人 (8.1%)
予約・リクエストサービスの充実	192/824人 (23.3%)
電子図書の導入	75/824人 (9.1%)
乳幼児や児童の読書活動支援	44/824人 (5.3%)
中・高校生の読書活動支援	37/824人 (4.5%)
健康、医療、子育てなどの生活に役立つ情報の提供	93/824人 (11.3%)
ビジネス・就業などに役立つ情報の提供	38/824人 (4.6%)
施設・設備の充実	77/824人 (9.3%)
読書バリアフリーの推進	22/824人 (2.7%)
新型コロナウイルス感染症防止対策	23/824人 (2.8%)
その他	37/824人 (4.5%)



問5 図書館のサービスについてどのように感じていますか。

項目	満足	やや満足	やや不満	不満	利用していない	無回答
開館日、開館時間	515人 (62.6%)	234人 (28.4%)	34人 (4.1%)	7人 (0.8%)	0人 (0%)	34人 (4.1%)
貸出期間、貸出冊数	538人 (65.2%)	199人 (24.2%)	42人 (5.1%)	8人 (1.0%)	0人 (0.0%)	37人 (4.5%)
本の種類、量	217人 (26.3%)	372人 (45.2%)	174人 (21.1%)	23人 (2.8%)	1人 (0.1%)	37人 (4.5%)
雑誌、新聞の種類、量	186人 (22.6%)	313人 (38.0%)	121人 (14.7%)	20人 (2.4%)	135人 (16.4%)	49人 (5.9%)
レファレンスでの対応	283人 (34.4%)	269人 (32.6%)	39人 (4.7%)	3人 (0.4%)	184人 (22.3%)	46人 (5.6%)
本や雑誌、CD等の探しやすさ	218人 (26.5%)	373人 (45.2%)	98人 (11.9%)	14人 (1.7%)	67人 (8.1%)	54人 (6.6%)
館内の居心地、座席数等	324人 (39.4%)	320人 (38.8%)	83人 (10.1%)	11人 (1.3%)	44人 (5.3%)	42人 (5.1%)
図書館ホームページの使いやすさ、機能	211人 (25.6%)	256人 (31.1%)	97人 (11.8%)	21人 (2.5%)	194人 (23.5%)	45人 (5.5%)
おはなし会や講座、展示等	128人 (15.5%)	169人 (20.5%)	32人 (3.9%)	8人 (1.0%)	417人 (50.6%)	70人 (8.5%)
予約・リクエストサービス	275人 (33.4%)	256人 (31.1%)	52人 (6.3%)	10人 (1.2%)	174人 (21.1%)	57人 (6.9%)
職員の対応や説明	488人 (59.2%)	256人 (31.1%)	24人 (2.9%)	7人 (0.8%)	9人 (1.1%)	40人 (4.9%)
図書館としての総合評価	393人 (47.6%)	363人 (44.1%)	26人 (3.2%)	4人 (0.5%)	1人 (0.1%)	37人 (4.5%)



問6 その他、図書館への御意見がありましたら御記入ください。

- 図書館全体について 15件
〔 総じて満足しています。図書館があって本当にありがたいです。ゆったりして香川図書館は好きです。コロナで行けない分旅行関係の新刊楽しみにしています。便利で助かっています。 など 〕
- サービス全般について 13件
〔 検索機能の充実、電子図書の導入、SNSを活用した地域資料の紹介をお願いしたい。AV5つまでを15までにしてほしい。もっと本を探しやすくしてほしい など 〕
- 職員の対応について 21件
〔 親切・丁寧に対応していただき、ありがとうございます。さがしている本を的確に案内してくれてたすかっています。言葉づかい、態度の悪い職員は周りが注意できるようにしてほしい。職員が素人すぎる。など 〕
- 資料の充実について 28件
〔 マンガ・雑誌・CDを増やしてほしい。新刊図書を増やしてほしい。オーディオブックもそろえてほしい。書籍の修復をもっとしてほしい。DVD(子供向け)を並べてほしいです。 など 〕
- 施設について 5件
〔 牟礼図書館は、トイレなどが古い、駐車場の区画線がほぼ消えているので車を止めにくい。コロナ感染拡大に充分に注意してほしい。サテライト図書館は好立地なので、場所を広げてほしい。 など 〕
- 設備について 7件
〔 図書の殺菌用機器を導入してほしい。図書を調べる時、キーボードが使えるパソコンが1階に1台、2階に1台と少なすぎます。 など 〕
- ホームページ、図書館システムについて 16件
〔 インターネットの自動ログアウトの時間が早い。インターネットでの検索がしにくい。今迄、読んだ(貸した)本の履歴が見られれば良い。HPの情報量が少ない。など 〕
- 開館時間等について 10件
〔 9時開館にしてほしい。土・日も夕方7時まで開館してほしい。年末年始以外は休館日をなくしてほしい。瓦町サテライトは毎日遅くまで稼働してくれるので社会人にはとてもありがたい。 など 〕
- 閲覧室等について 8件
〔 座席を増やしてほしい。月曜日の休館は新聞だけでも読む場所を提供してほしい。ビデオとかDVDの故障したままですが、今後どのように対応するのでしょうか？ など 〕
- 貸出、予約、リクエストについて 22件
〔 貸出期間をもう少し長くしてほしい。リクエストをホームページ上でできるようにしてほしい。移動図書館で予約で借りられる本がひとり5冊(1か月以上待たないといけない)は少なすぎです。新刊は一定期間置いてから貸し出すようにすべき。 など 〕
- マナーについて 2件
〔 子供がうるさい。など 〕